

# 園たより 2月号



令和4年2月14日

ひさやま保育園 杜の郷

## 家庭保育にご協力いただきありがとうございます

2月5日(土)からの休園措置については、ご迷惑をお掛け致しました。ご協力に心から感謝申し上げます。2月9日(水)0～2歳クラスの再開、2月12日(土)幼児クラスの再開にこぎつけました。

職員は、PCR検査、再開前に連続して抗原検査を行い、全員陰性が確認できております。

2月3日(木)節分行事の為、幼児クラス全員が園庭に集まり、にぎやかに威張り鬼や怒りんぼ鬼と対決しました。職員はマスクをしておりましたが、外での行事の為、子供たちはマスクを外していました。直後、陽性者が判明したため、園医、行政と相談し、休園措置が決定されました。

その後、日をおいて他2名の陽性者が報告されました。幼児クラスは濃厚接触者にあたりますが、規定の7日間、自宅待機ができましたので、園医の指示により検査なしで解除されました。

職員の方は頻繁に少人数での会議や打ち合わせ等で接触があった事で全員が濃厚接触者となり、勤務できないことになりました。

0～2歳児クラス自体は接触者ではないため、5日間の閉園が決定されました。クラスでは、3～5歳の縦割りでの接触があり、年齢別のAさんだけ、Bさんだけというクラスを越えた活動もあり、濃厚接触者の範囲が広がり、ご迷惑をお掛けしました。

今後感染拡大期の保育システムについてある程度の制限を設けることもやむを得ないかと思われまます。

また、幼児クラスのお子さんのマスク着用についても身を守るということで、ピークアウト後もしばらくは見守りたいと考えます。



## 給食室への感謝

2月22日年長さんが給食の調理員さん方へ長年の感謝をすることになりました。お昼時、おだしの良いにおいが漂い、おやつ時はクッキーの焼けるにおいと給食室の存在は子供の心をほっこりさせてくれました。

## わたしの自慢

「せんせい、小学校からお手紙きてね。ぼく一年生になれるらしいよ」(良かったねえ)  
「うん、安心した～」(わんぱくが過ぎて周りから少々おどされていました。)  
「せんせい、わたしね 椅子に座ると足がちゃんと床に着くようになったよ。正しい姿勢で食べられる。」(背が伸びたんだね～。良かったね～)

## 環境に本物を

保育室には、ガラスや陶器等生活の本物がおいてあります。時折り、手がすべって割れたりします。大人の心配から割れない物に代えたらという意見もあります。

しかし、子どもには、子どもの鋭い感性でガラスのひんやりとした冷たさや重さを感じとってもらいたいと思っています。

何よりガラスや陶器を丁寧に扱う保育士のしぐさや動きを子供はしっかり見て取り、その通り真似ようとします。保育の中では、大人も環境の一部として所作も含め大事に考えています。

保育参観に来られた方から1歳や2歳の子がガラス製の器を投げたりしないのですか?と質問がありました。扱い方を学んだ子は年齢に関係なく適切な方法で扱うことができますよ。

## 3月 行事予定

- 3月2日(水) ひかり組在園児説明会
- 3月3日(木) そら組在園児説明会
- 3月4日(金) そよかぜ組在園児説明会
- 3月7日(月) 0～2歳クラス在園児説明会
- 3月9日(水) 卒園式リハーサル
- 3月12日(土) 卒園式
- 3月18日(金) お別れ遠足、お弁当の日
- 3月22日(火) 進級式

巡回相談 未定

ひまわり会(2歳以上リトミック) 3月4日(金)、11日(金)

ALT 3月 4日(金) 11日(金)、25日(金)